

令和2年度 学校法人マリア学院倉敷マリア・インマクラダ幼稚園 自己評価

1 本園の教育理念・教育方針

教育理念：【知性の源を育む】

教育方針：①神さまと周りの人たちから愛されていることに気づく(宗教教育)

②幼稚園生活の経験を通して自分自身が好きになる(モンテッソーリ教育)

③集団生活の出会いと関わりを通して神さまと周りの人を大切にする(平和教育)

2 本年度 年間目標（テーマ）

『自分のこと大好き・お友達大好き・神さま大好き』

3 本年度 重点的に取り組む目標・計画

- ・一人ひとりの教師が意識してモンテッソーリ教育への学びを深めることにより、子ども達一人ひとりへの必要な援助を見極め、丁寧に関わる。
- ・園での日常生活のすべてが、『お仕事』であり、子ども達の主体性に基づいたものとなる。
- ・家庭との連携を重ね信頼関係を構築し、子ども達の成長に対する共通意識を深める。
- ・全教職員で防災・防犯対策の確認を行い、繰り返し実施することで共通意識を高める。

4 評価項目の達成および取り組み状況

宗教教育	<ul style="list-style-type: none">・日常生活の中に、形式や言葉に捉われず気軽に神さまとお話できる（祈り）環境を心がけ、神さまを身近に感じることができるようにした。・季節ごとの自然に触れる機会をもち、『神さまが造られたもの』探しをして感謝の気持ちを深めていくようにした。
モンテッソーリ教育	<ul style="list-style-type: none">・子ども一人ひとりが、主体的に考えて生活していけるよう信じて見守ると共に、自立に向けて必要な援助を行うようにした。・教員全体で子ども達を見守り、一人ひとりの育ちを様々な視点から捉え、個の理解を深めるよう意識した。
平和教育	<ul style="list-style-type: none">・縦割りクラスにおいて、一人ひとりの子どもが自分の役割を認識し、友達に優しく接する姿や認め合う姿が見られた。・災害や貧困で困っている身近な地域の方々や世界の国々の友達の存在を伝えることで、自分達ができることを考え、手伝えることができた。
保護者対応	<ul style="list-style-type: none">・クラスだより、園だより等により園の情報を伝えることができています。・年間行事（運動会・園外保育・子どもの祝福式・クリスマスお祝い会等）を通して、子ども達の成長を共に見守り喜びや心配事などを共有するように心がけた。
安全管理	<ul style="list-style-type: none">・定期的に防災訓練を実施することができた。・子どもの日々の健康状態を把握し、適切な対応・連絡・報告・経過打診を行うようにした。

子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・未就園児クラス、3～6歳クラスの保護者の相談を受け入れ、育児への提案や助言等を行った。 ・預かり保育の充実に向けて、環境の見直し、人的配置等に取り組んだ。
学校・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・園に関わる地域の方々に対して、日々の関わりの中で感謝の気持ちを表わすように心がけた。 ・幼小連絡会等には積極的に参加させていただき、具体的な情報交換ができるようにした。

5 園評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

<ul style="list-style-type: none"> ・園の教育理念・教育目標を参観日、集い、説明会等の様々な機会を使って、保護者の方に伝えることができた。 ・日々の職員朝-終礼、会議、研修等の中で、理念や目標についての確認や話し合いの機会が増え、職員間の共通理解や意思疎通がよりスムーズになった。

6 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
教育目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教員研修の充実を図り、子どもの観察の仕方や的確な援助についての共通理解と意識を深めていく。
子育て支援	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の方の要望を把握しながら、必要に応じて臨床心理士等専門家による子育て相談やカウンセリングの場を設けていく。
卒園後の関わり	<ul style="list-style-type: none"> ・卒園後も会報等を通して、保護者同士の情報を分かち合う機会を設ける。 ・卒園後もお仕事や季節行事に参加できる機会を提供する。

7 学校関係者の評価

<p>保育内容評価について学校関係評価委員12名の意見を集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育理念、教育方針に基づいた保育が行われていることを子どもの成長した姿から実感することができた。 ・どの先生においても一人ひとりに寄り添ってくれていることがわかる。子どもの心の中に「失敗してもまた挑戦できる」という安心感があり、向上心が育っていると感じる。 ・神さまの存在を身近に感じており感謝する気持ちやお祈りの気持ちを自然に表わすことができている。 ・室内活動の割合が少し多いと感じるので、一年を通して四季を感じたり自然に触れたりする体験の機会を増やしてほしい。

8 財務状況

<ul style="list-style-type: none"> ・公認会計士監査により、適正に運営されていると認められる。
